

インフォメーション

●ようこそ

2021-22年度第11グループガバナー補佐の高野好勝様が、ご挨拶にお越し下さいました。
1年間、よろしくお願い致します。



●川口ローターアクトクラブ

川口ローターアクトクラブが、芝崎眞貴子会長のもと、「感謝」という2021-2022年度のクラブテーマでスタートしました。

川口ローターアクトクラブ ヒストリー

- ▶ (創設時～2018年・2019年度)
 - ・創設時は企業会員が中心のクラブ運営
 - ・年度途中の退会で継続的な活動が困難
 - ・長期、会長不在でのクラブ運営
 - ・ロータークラブとの連携が課題
- ▶ (2019年・2020年度～)
 - ・個人会員が中心のクラブ運営
 - ・個人会員が軸となり企業会員が協力する構図
 - ・地区活動への積極的な参加
 - ・ロータークラブとの連携強化

2021～2022年度への引継ぎ

- ・ローターやアクターからの期待が増してきている
- ・活動意欲のある会員増加が実現
- ・ロータークラブとの相談体制の構築が実現
- ・活動資金の確保が期待できる

今季テーマ

『感謝』
川口ローターアクトに参加してくれる仲間へ感謝
コロナ禍でも活動できていることに感謝
見守って頂いている川口ロータリアンへ感謝

人との“出会い”を大切に、
ここ（川口アクト）で出会った仲間と楽しく活動していく

2021-2022年度 活動方針

- アクトが盛り上げる活動がしたい！
Zoomで懇親会を定期的に開催し、親睦を深める
気兼ねなく雑談できる関係の構築
- 2770地区の行事に参加し、川口以外の仲間と仲良くなりたい！
地区の仲間と出会いコミュニケーションを取るとこにより絆を深められる
- 人づつまつ話しをしてもらいたい！
かしこまった感じではなく、趣味や仕事、得意分野を発表
クイズを出したり、一緒に体を動かす・・・など
- プロフィール作成
名前と顔、連絡先、一言メッセージを書いた自己紹介の制作
- 2021年川口フェスの参加
地元音楽イベントに積極的に参加し地域の子供たちとの交流・奉仕活動をする

例会のご案内

【日時】 第2木曜の19:00
※祝日の場合は第3週の木曜に変更する場合があります。

【場所】 学校法人文化学園

次回予定

7月29日 定例会
会場／ 一徳
点 鐘／ 12:30～

会員卓話：小高雅夫会員

※22日は祝日の為、休会になります。

次々回予定

8月5日 定例会
会場／ 銀座アスター
点 鐘／ 12:30～

卓話：井原実パストガバナー

2021-2022 KAWAGUCHI ROTARY CLUB

川口 RC
WeeklyReport

No.02

●定例会
第2978回

2021年7月15日配布

●事務局

〒332-0012 川口市本町1-18-5 NTTビル1F
TEL 048-222-0124 FAX 048-222-0118
http://www.kawaguchi-rc.com
E-mail krc2770@plum.plala.or.jp



2021-22年度
会長：早船 雅文 幹事：網谷 徹己

Rotary

国際ロータリー第2770地区
第11グループ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

あいさつ

早船 雅文

皆様、こんにちは。7月第2例会を始めます。
本日のお客様は、RI2770地区第11グループガバナー補佐の高野好勝さんです。後程ご挨拶をいただきます。
さて、本日はクラブフォーラムです。「ロータリーの基本理念」として、「ロータリーの目的The Object of Rotary」・「四つのテストThe Four-Way Test」これらは、年度計画書2ページに書かれています。コロナ感染が落ち着いたら、例会で唱和したいと考えております。ロータリーの活動の指針となる「五大奉仕」についてお話しします。



クラブ奉仕は、クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員がとるべき行動にかかわるものです。本日のクラブフォーラムは、クラブ奉仕を担当する委員会を中心におこないます。

職業奉仕は、事業及び専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持っています。

社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行う様々な取り組みから成るものです。

国際奉仕は、書物などを読むことや通信SNSを通じて、さらには他国の人々を助けることを目的とあいたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、また他国の人々とその文化や慣習・功績・願い・問題に対する認識を培うことによって、国際理解・親善・平和を推進するために会員が行う活動から成るものです。

新世代奉仕これは青少年奉仕とも言いますが、指導力要請活動・社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年並びに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものです。

職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・新世代奉仕(青少年奉仕)の活動の効果上げるためには、クラブ奉仕が円滑に運営されていなければなりません。そして、最も重要なことは、会員相互の親睦です。「親睦を通じてさらなる奉仕へ」。今年度のテーマです。